

2026年4月20日
イオン株式会社

対馬の海岸に漂着したプラスチックを活用した お子さま用買物かごを設置しました

イオンは 2026 年 4 月 17 日、マックスバリュ対馬いづはら店に、長崎県対馬市の海岸に漂着したプラスチックごみを原料の一部に活用したお子さま用買物かごを設置しました。



イオンは、これまで各地で地域の皆さまとともに海ごみ清掃活動に取り組んでまいりました。多くの漂着ごみが集まる現状を受け、「回収したごみに新しい価値を生み出せないか」という検討を進めています。今回の取り組みでは、対馬の活動団体さまのご協力のもと、対馬・志多留海岸に漂着したごみのうち特に多いプラスチックを活用し、お子さま用買物かごを製作しました。

昨今、資源循環に対する関心が高まる中、使い終わったものを捨てずに、再び資源として活用する取り組みが広がっています。イオンでは、使用済みペットボトルを再びペットボトルとして活用する「ボトル to ボトル」や、食品廃棄物から再生した飼料や肥料で生産された農畜産物を売場で販売する「食品リサイクルループ」など、一度使われたものを再び価値ある資源として循環させる仕組みづくりを進めてきました。今回の取り組みも、その一環として、これまで十分に活用されてこなかった資源に着目し、資源循環の可能性を広げるものと考えています。

循環型社会の実現は、環境負荷低減だけにとどまらず、持続可能な消費行動をお客さまとともに創出する重要なテーマです。イオンは、今後も地域のお客さまと協働しながら、お買物を通じて参加していただける環境活動を続け、地域課題の解決につなげていきます。

▼ご参考

- ・ イオン九州(株)の取り組み
「環境特別 WAON ポーナスポイント」寄付金贈呈式 長崎県対馬市に寄付いたします
https://www.aeon-kyushu.info/files/optionallink/00000592_file.pdf
- ・ 30秒動画「いーえす爺がゆく！ボトル to ボトル」
https://www.aeon.info/wp-content/themes/aeon_corp/assets/images/sustainability/video/bottle_1920%C3%971080.mp4